

ファミリーマートカップ第30回記念



全日本バレーボール小学生会全国大会

2010. 8. 11 (水) ~ 8. 14 (土)

長崎県代表 西北バレーボールクラブGirls 全国大会での足跡

1 日目予選

【14組】所沢市民体育館 0コート

第5試合

西北 2 21-17
21-17 0 湖北 MIX(滋賀県代表)

試合開始までとても待たされましたが、よく集中力を切らさずにゲームに入ることができました。試合が始まったのは、なんと午後3時前でした。

滋賀県代表の湖北 MIX には、160cmを超えた大きな選手が3人もいる全国的に見ても大型の選手が揃ったチームでした。(バックの選手まで大きかった)ブロックが高くなかなか攻撃が決まらない場面もありましたが、何本もサーブが決まり、また、粘り強レシーブと安定したサーブカットからのコンビバレーでセットカウント2-0で勝ちました。

第7試合

西北 2 21-8
21-9 0 長畝(のうえ)SVS(福井県)

2試合目は、夢希望枠で出場した長畝SVSとの対戦でした。なんて読むのかな?とフォームを見たら”NOUE”と書いてありました。この試合は圧倒的に優位にゲーム進めることができ、最初から最後まで相手を圧倒することができました。この試合では全員コートにたつことができました。しっかりとサーブを打つことができた・・・かな?いつもボール拾いをがんばってくれたメンバーも試合に出ることができたことは本当によかったです。競り合うこともなく2-0で勝ちました。

【14組結果】

1位 西北バレーボールクラブ(長崎県)

2位 湖北 MIX(滋賀県)

3位 長畝SVS(福井県・夢希望枠)

13・14組シート権獲得戦

第8試合

西北 2 21-17
23-25 1 サンライズ(石川県代表)
14組1位 21-11 13組1位

いよいよ1日目の大一番、シート決定戦でした。対戦相手は石川県代表のサンライズというチームでした。このチームも湖北 MIX と同じ大型チームでとくにレフトエースは長身を生かした攻撃が特徴のチームでした。1セット目は序盤にサービスエースで得点を重ね何とか逃げ切りに成功! 2セット目は相手エースの攻撃に押され気味になるも、20-19でマッチポイントを握りましたが、そこでチャンスボールがきたにも関わらずこのチャンスを生かせず、20-20に追いつかれ、最終的には23-25で2セット目を落としてしまいました。3セット目は、序盤から西北ペースでゲームが進み、つなぐレシーブと、速攻バレーが展開でき一終始安定したゲーム運びで3セット目を21-11でとり、セットカウント2-1で勝つことができました。

この勝利により、**ベスト8シート権を獲得!**

2日目予選

【2組】東京体育館 Cコート

第3試合

西北 2 21-15
21-8 0 宮崎女子(福井県代表)

東京体育館ということで、今までに経験をしたことがない天井の高さ、そして観客席までの距離が離れておりサーブが入るかどうかが非常に心配でした。そんなこともあり、1セット目序盤は、いまいち波にのれないままでゲームが進み、ミスもありましたが、終盤は落ち着いた試合運びで21-15で1セット目を先取。

2セット目は1セットとって落ち着いたのか、いつもの自分たちのバレーを展開することができて21-8でセットカウント2-0で勝ちました。

第5試合

西北 2 21-8
21-9 0 鎌ヶ谷中部(千葉県・夢希望枠)

2試合目は、夢希望枠で出場した鎌ヶ谷中部との対戦でした。夢希望枠ということと選手の身長が全国大会の中では高くなかったこともあり、心に隙ができたのか自分たちバレーができずゲームが進みました。実は千葉県内でも上位チーム(千葉県大会3位?)だったそうです。相手のミスにも助けられ何とか1セット目を21-18で先取しました。2セット目に入ってもなかなかペースがつかめず、自分たちのミスもあり、苦しい展開の中18-18までいきましたが、最後はサーブで押し切り2セット目も21-18で辛くも勝利しました。なかなか普通にできないのが全国大会であり、ちょっとした油断がピンチを招くことをあらためてしました。なにはともあれ、いよいよ次が最終日をかけての試合となりました。

【2組結果】

1位 西北バレーボールクラブ(長崎県)

2位 宮崎女子(福井県)

3位 鎌ヶ谷中部(千葉県・夢希望枠)

1・2組決勝トーナメント進出決定戦

第8試合

西北 0 20-22
15-21 2 牟礼JVC(山口県)

いよいよベスト8をかけての勝負となりました。相手は牟礼JVCです。牟礼は何度か対戦したことがあり、いつもお互いにサーブが走った方が勝っていたのでサーブ次第かな、という感じでした。1セット目の序盤に一気に大量リード!相手も序盤に2回のタイムを使い切り、勝負あった!と思われましたが、そこに落とし穴がありました。相手が大量リードをされたことで吹っ切れたようで、サーブ、スパイクともに思いっきりくるようになり、徐々におされとうとう1セット目の終盤に追いつかれ、相手の勢いを止められずに1セット目を22-20で落としてしまいました。2セット目に入っても相手のサーブとエースの勢いが止まらずに、サーブで攻めていきましたが、ほんの少しのアウトや、ワンタックをとった?というスパイクがごとくアウトのジャッジ!そうするうちにマッチポイントを握られ、21-15で2セット目をとられ、ベスト8の夢はたたれてしまいました。しかし長崎自慢のサーブとレシーブは間違いなく全国でもトップクラスということを表すことはできたかな、と思います。悔しい気持ちもありますが、本当によい経験をさせていただきました。

**第30回記念 全国大会での
西北クラブ Girlsの通算成績 5勝1敗**



全国大会前に田上市長を表敬訪問しました。
(8/2)



全国大会開会式先日と開会式の朝から、東京の小学校の体育館で他県の代表チームと練習試合をしました。公立学校の体育館なのに冷房がついている・・・びっくりでした。



日見小男子と一緒に進歩しました。広い東京体育館での行進！どきどきでした。どこかぎこちない感じ？



試合前にエネルギー補給！エネルギーをためすぎてサーブはアウトの連発！？とはならずすみません。相手の研究にも余念がありません。



いざ勝負！！試合前の練習も気合いが入っています。東京体育館はサブ体育館も広かった！緊張もしたけど、楽しかったです。もう少し・・・もう1試合、試合がしたかったなあ・・・



夢の舞台で大好きなVolleyballができたことに感謝×感謝です。ありがとうございました。西北クラブ一同

WE LOVE VOLLEYBALL

